

科目名	ボランティア2							年度	2026
英語科目名	Volunteer 2							学期	通年
学科・学年	ダンスパフォーマンス科	2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※ 講義+演習
担当教員	本田真弓		教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダンサー	

【科目の目的】

地域連携と地域貢献が目的である。自身の生活する地域社会において起こる社会問題や課題の解決に対して、単に行政や他者に求めるだけではなく、自分自身が自発的・主体的に関わる事で深い理解を示す。
また参加する事で従来にない新たな活動を展開する“先駆性”を生み出し、“受ける側”の個々のニーズに対応できる“個性”を実現する。

【科目の概要】

社会貢献、地域貢献といった体験を通して、自身も社会に関わる喜びを得ていきます。

【到達目標】

- A. 積極的にボランティアに取り組み、1団体に関する社会貢献を経験する。
- B. 1団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める。
- C. 社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る。

【授業の注意点】

地域、学生どちらか一方の主張が強くない様に話し合いの機会を設けて双方の理解を深めてのぞませる事。小さな子供からお年寄りまで幅広い年齢に対応するため言葉使いや接する態度などを事前に認識してのぞむ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	積極的にボランティアに取り組み、1団体に関する社会貢献を経験する		社会貢献について考えることができる		到達目標Aについてさらなる努力が必要
到達目標 B	1団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める		様々な人々とのコミュニケーションができる		到達目標Bについてさらなる努力が必要
到達目標 C	社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る		社会人としての思いやりがある		到達目標Cについてさらなる努力が必要
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

レポート 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点 60% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ボランティア 2			年度	2026
英語表記		Volunteer 2			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	音楽貢献	地域貢献	1 音楽活用	音楽活用の基礎が分かる	3	
			2 地域貢献	地域への影響を理解		
			3 考察活動	貢献方法を探求		
2	ボランティア	志活意義	1 意義理解	ボランティアの意義が分かる	3	
			2 ボランティア	社会的な役割を理解		
			3 参加背景	積極的な参加意欲		
3	SDGs1項目目	持続目標1	1 SDGs1理解	SDGs1の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
4	事例1解析	事例探訪1	1 事例探求	SDGs1の事例を分析	3	
			2 SDGs1事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
5	SDGs2項目目	持続目標2	1 SDGs2理解	SDGs2の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
6	事例2解析	事例探訪2	1 事例探求	SDGs2の事例を分析	3	
			2 SDGs2事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
7	SDGs3項目目	持続目標3	1 SDGs3理解	SDGs3の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
8	事例3分析	事例探訪3	1 事例探求	SDGs3の事例を分析	3	
			2 SDGs3事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
9	SDGs4項目目	持続目標4	1 SDGs4理解	SDGs4の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
10	事例4分析	事例探訪4	1 事例探求	SDGs4の事例を分析	3	
			2 SDGs4事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
11	SDGs5項目目	持続目標5	1 SDGs5理解	SDGs5の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
12	事例5分析	事例探訪5	1 事例探求	SDGs5の事例を分析	3	
			2 SDGs5事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
13	実践	実践支援	1 ボランティア	ボランティア活動体験	3	
			2 現場体験	問題解決の実践を知る		
			3 問題解決	自身の役割を自覚		
14	報告	成果共有	1 報告作成	活動の振り返りを行う	3	
			2 体験共有	実績を整理し発表		
			3 振り返り	改善点の提案を行う		
15	レポート	総括報告	1 レポート作	レポートの基本構造	3	
			2 課題提出	内容の整理・要約技術		
			3 添削対応	正確な情報の提出		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等